

スギ・ヒノキの皮を剥ぐ

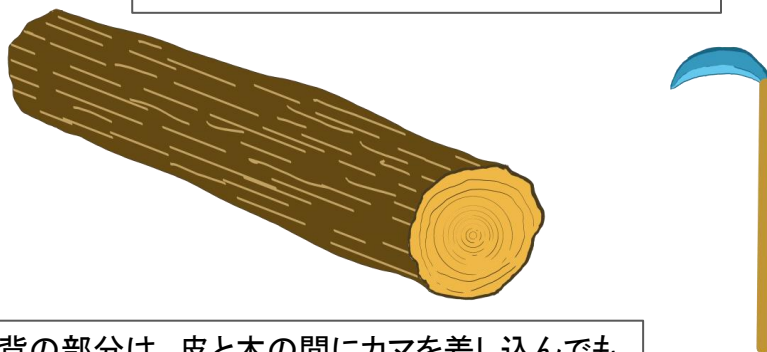
①皮はぎ専用のカマを用意する

皮はぎ専用カマ

- ・テコの力を利用するためカマの長くなっている。
- ・カマは刃の背側に進めるのが基本になっているのでカマの刃の背側にも歯引きされた刃がついている。

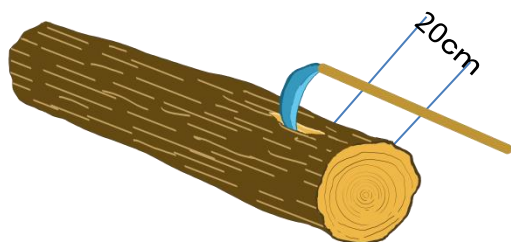
先端は刃の背の方からも皮の間にカマが入るよう薄く削ってある

木をキズつけない用に刃先を丸めてある



背の部分は、皮と木の間にカマを差し込んでも皮と木がキズ付かないのと、間に入ってスムーズに皮をはがせるように

②最初に、皮と木の間にカマを入れる

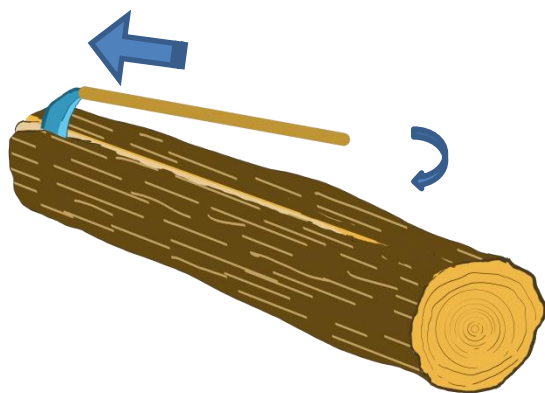


・皮をはぎ始める位置は端を20cm位残した位置とする。残すことでテコの力を活用できる。

・位置を決め刃先を利用して真皮の下まで削り込み、木部の円周に沿って5cm位は差し込みたい。刃先が見えた方が良い。

* 皮を20cm以上残した位置から始める

③木と川の間にカマの背の部分挿入し押しながら、皮を剥いでいく

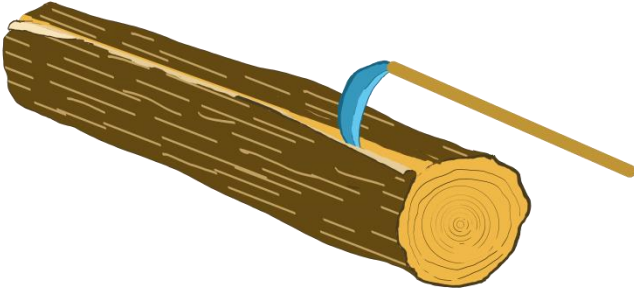


・刃が真皮の下に差し込まれたところでカマの柄を下に押し下げると樹皮が少し浮き上がるので、その隙間にカマを刃の背側に押し込む

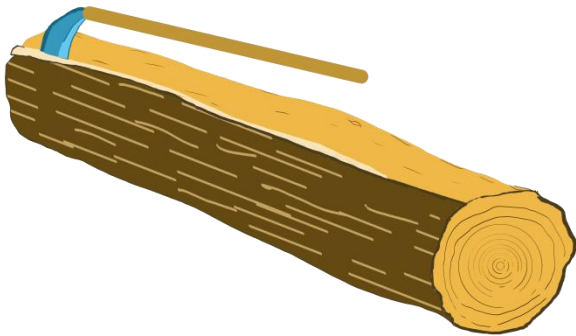
・カマをしっかりと前に進めたところで、カマの柄を押し下げて樹皮を浮かせ、柄を上に戻しながらカマを背側に押し込む。繰り返す。

スギ・ヒノキの皮を剥ぐ

④最初に残した20cm部分を剥ぐ。手で取れる皮をすべて取り除く



⑤円周方向に、少しずつ、皮を剥いでいく。作業し易いように丸太を回転させながら、



*カマの長い柄を活用してテコの力を利用する。

*樹皮を浮かせた後カマの柄を上に戻しながら背側に押し込むタイミングを合わせる。しっかり押し込む。

⑥最後に！皮をすべて剥いだ状態 →製材できる状態

